



4. 安全で心やすらぐまちづくり

(防災・消防、防犯、消費生活)

<めざす姿>

- 市民とともにつくる災害に強い安全なまち
- 犯罪を未然に防ぎ安心して暮らせるまち
- 消費者が安心して生活できるまち

<施策の展開方向>

- ・セーフコミュニティ活動の推進
- ・防犯のための環境整備
- ・自立した消費者の育成 など



消費者団体による商品量目調査

6. 誇れる・選ばれる・集えるまちづくり

(商工業、観光、農業・漁業、労働環境)

<めざす姿>

- 人と企業が集まりアイデアと活気にあふれるまち
- 地域資源を守りながら新しい風を感じさせるまち
- 食を身近に感じる産業を育むまち

<施策の展開方向>

- ・地域産業の振興
- ・地域資源を活用した観光の推進
- ・次世代経営者への経営環境の提供
- ・安心して働く職場環境の整備 など



泉大津フェニックスにおける野外コンサート



市民と市長が対話するタウンミーティング

■進行管理について

各基本施策には、計画の進み具合を推し量るものとして、現状と5年後、10年後の達成目標(成果指標)を設定しています。この成果指標について、定期的に数値を把握、評価し、見直しを行うなど、PDCAサイクルによる進行管理を行います。

住めば誰もが輝くまち 泉大津 ~なんでも近いで ええとこやで~

5. コンパクトで居心地のよいまちづくり

(住環境、臨海部、環境保全、道路・交通、公園・緑地・河川、上下水道)

<めざす姿>

- 住みやすさと優しさを次世代へと引き継ぐまち
- 人・もの・情報が集まる、美しい港があるまち
- 身近な環境を守り未来につながるまち
- 安全安心で快適に移動できるまち
- 人の集う公園・緑・水辺のあるまち
- 安定したライフラインの整ったまち

<施策の展開方向>

- ・便利な暮らしを支えるまちづくりの推進
- ・新たな企業の誘致
- ・公害防止対策の推進
- ・安全な道路空間の整備
- ・地域の活動や外遊びの拠点となる公園づくり
- ・水道水の安定供給 など



堺泉北港（泉大津旧港地区）

一 基本計画一 「住めば誰もが輝くまち」を実現するための7つの政策

基本計画は、まちの将来像の実現に向けて、4つのまちづくりの方向性に沿って取り組む内容を、7つの政策と31の基本施策として示すものです。基本施策ごとに、めざす姿や施策の展開方向、取り組みの事例、成果指標、市民・団体・事業者・行政などの協働の考え方を記載しています。

1. 力を合わせて市民の笑顔があふれるまちづくり

(市民参画・協働、地域コミュニティ、男女共同参画、人権・平和、多文化共生)

<めざす姿>

- 市民が主体に活躍できるまち
- 地域がつながり地域で課題解決できるまち
- 誰もが能力と個性を発揮できるまち
- 思いやりを持ち人権が尊重されるまち
- 多様な価値観を共感できるまち



外国人のための防災訓練

<施策の展開方向>

- ・市民協働の推進
- ・地域コミュニティのネットワーク化の促進
- ・男女共同参画社会の実現に向けた環境整備
- ・人権教育・啓発の推進
- ・多文化共生をめざすまちづくり など

2. 学びあうひとづくり彩りあるまちづくり

(就学前・学校教育、青少年育成、生涯学習、文化・芸術・スポーツ)

<めざす姿>

- つながりある学びと育ちを大切にするまち
- 青少年が夢を持って社会参画できるまち
- すべての世代が学びあい育ちあえるまち
- 暮らしに文化・芸術・スポーツが息づくまち

<施策の展開方向>

- ・学習環境の整備・充実
- ・健全育成の環境づくり
- ・学習活動の支援および学習環境の充実
- ・歴史的・文化的資源の保存と活用 など



桜まつりの企画・運営をする大学生

3. 誰もがすこやかにいきいきと暮らせるまちづくり

(子ども・子育て支援、地域福祉、高齢者福祉、障がい福祉、保健・医療)

<めざす姿>

- 笑顔で育ち育てられるまち
- ぬくもりの手と手をつなぐまち
- すこやか安心長寿のまち
- 共に支えあい共に生きるまち
- 健康で心豊かに暮らせるまち



くすのき認定こども園

- ・子どもを安心して産み育てられる環境づくり
- ・地域福祉の意識の醸成と人材の育成
- ・介護予防の推進
- ・障がい者の日常生活および社会生活に対する総合的な支援
- ・健康づくりの推進 など



■協働の考え方について

各基本施策には、市民や団体・事業者などと行政による協働のもとで、各取り組みを進めるにあたり、それぞれが担う役割を示しています。

この協働の考え方のもと、市民の皆さまと共に、10年後のめざす姿の実現に向け、より良いまちづくりを進めていきたいと考えています。

■計画の推進について

各施策を計画的に推進するため、総合計画に即して、その他の個別計画を策定、事業の実施などを行います。

また、各基本施策の内容に沿って、取り組む事業の順番を考え、必要な経費を予算化し、市議会での承認を経て、事業として実施していきます。

住めば誰もが輝くまち 泉大津 ~なんでも近いで ええとこやで~

住めば誰もが輝くまち 泉大津 ~なんでも近いで ええとこやで~

皆さんからいただいたご意見を参考に、保健・福祉に関する4つの計画を策定しました 市民の声を反映した泉大津の保健・福祉計画

市では、基本的な計画などを策定するときに、市民の皆さんからご意見をいただき、そのご意見を考慮したうえで、計画を策定します。今回紹介する計画は、以前に皆さんからご意見をいただき、そのご意見を反映し策定した計画です。各計画は市のホームページでご覧いただけます。また、計画書を公共施設などに置く予定です。詳しくは、担当課へお問い合わせください。

第2次健康泉大津21計画・ 第2次泉大津市食育推進計画

市の健康や食育を取り巻く状況・課題などを踏まえ、市民一人ひとりの健康づくりや食育を推進するために平成27年度から5年間の計画を策定しました。詳しくは、10ページをご覧ください。

健康泉大津21計画

「がん・生活習慣病対策の推進」「子育て世代の健康づくりの推進」「地域で取り組む健康づくりの推進」を重点施策に、ライフステージに応じた切れ目ない健康づくりへの支援に取り組んでいます。

泉大津市食育推進計画

子どもを中心とした「体験活動を通じた食育の推進」「食を通して規則正しい生活習慣、食生活づくり」「食に関する情報発信の仕組みづくり」を重点施策に、ライフステージに応じた取り組みを進めています。

問合 保健センター（☎33-8181）

泉大津市第4期障がい福祉計画

障がいのある人が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、施設入所者の地域移行などの数値目標を定めるとともに、平成27年度から平成29年度までの障がい福祉サービスなどの見込みおよび障がい福祉サービスの提供体制を確保するための考え方を示す計画を策定しました。

計画の基本理念である「障がいの有無にかかわらず市民が

公園墓地・春日墓地

墓地の使用者を募集します

申し込みは、5月19日(火)から29日(金)まで。

今年度も、次のとおり墓地の使用者を募集します。

申込資格 平成26年5月29日までに住民登録をしている人で、直系2親等内の親族・配偶者またはその親の遺骨があつて、墓地のない人

申込方法 市民課にて配布する申込用紙に必要事項をご記入のうえ、必要書類をそろえて提出。墓地区画については抽選なお、重複の申し込みはできません。

申込用紙交付期間 5月12日(火)から市民課窓口にて

申込期間 5月19日(火)～29日(金) (午前8時45分～午後

5時15分まで)

募集内容

■公園墓地(板原町5丁目)

募集区画 返還区画30区画

区画の大きさ 1.76m²(間口1.1m×奥行1.6m 巻石含む)

永代使用料 56万円

管理料 1万3,000円(年2,600円を5年分一括納付)

抽選日時 6月22日(月)午前10時

納付期間 6月30日(火)～7月10日(金)

使用開始日 7月中ごろ(使用許可証の交付日から)

■春日墓地(春日町)

募集区画 未使用区画40区画

区画の大きさ 1.20m²(間口1.0m×奥行1.2m 巻石含む)

永代使用料 43万5,600円(管理料含む)

抽選日時 6月23日(火)午前10時

納付期間 6月30日(火)～7月10日(金)

使用開始日 7月中ごろ(使用許可証の交付日から)

問合 市民課(墓地組合事務局) 市役所1階4番窓口

平成27年度の主要な施策として、次の事業に取り組みます

安全で心やすらぐまちづくり

◆セーフコミュニティ活動の推進

地域コミュニティの再構築と国際基準の安全で安心なまちづくり、この双方に対応し得る有効な取り組みであるセーフコミュニティ活動につきましては、本市での状況を分析し、市民、地域団体、自治会、事業者など多くの皆さまのご参加のもと、6つの対策委員会が活動を開始しました。平成27年度は、この対策委員会において継続的な取り組みを進め、認証取得を見据えた事前審査を開催します。

◆自主防災組織活動への補助の拡充

自主防災組織活動の活性化については、訓練に要する経費のほか、防災資機材の更新や修繕などのために、補助金の拡充を行います。

◆消防庁舎の移転整備にかかる基本設計の実施

防災中枢拠点でもある消防庁舎は築45年が経過しており、津波浸水想定区域内にあることから、最適配置を行うため移転整備に係る基本設計を実施します。

◆防犯カメラ設置補助制度の創設

犯罪を未然に防ぎ安心して暮らせるまちをめざすため、自治会に対し防犯カメラ設置補助制度を創設することにより、犯罪が発生しにくい環境整備を促進します。



消防本部

誇れる・選ばれる・集えるまちづくり

◆誇れる特産品をPR

本市は国内有数の毛布やニット、毛織物などの生産地です。これらの特産品を本市の「地域ブランド」と位置づけ、国内外に広くPRするとともに、「シェア日本一」などの特産品を持つ各地の自治体とネットワークを組み、「ナンバーワン」にこだわった集客イベントや他の自治体と相互に特産品をPRする事業などを行います。

◆地域産業の振興

地域産業の振興のため、毛布やニットをはじめとする地域産業関連団体やグループなどが実施する販路開拓や新商品、新技術開発、人材育成および確保などの施策を促進するとともに、地域の活性化に努めます。

コンパクトで居心地のよいまちづくり

◆安全・安心な住まいづくり

安全・安心な住まいづくりのため、引き続き民間木造住宅の耐震化および定住促進住宅リフォームの助成を推進します。

◆道路・公園照明設備のLED化

温室効果ガス排出量削減に向けた取り組みとして、道路照明灯および公園照明設備のLED化を図ります。



◆ヘルメット購入費の一部助成

交通安全対策として、自転車を利用する高齢者の交通安全意識の高揚を図るために、ヘルメット購入費の一部を助成します。

◆港湾トップセールスの推進

泉大津港のさらなる振興発展につきましては、私達からが先頭に立ち、昨年実施した港湾トップセールスの成果を具体的なビジネスマッチングへと繋げていくとともに、第2回目の港湾トップセールスを行います。

健全な行財政と都市経営に基づく市民サービス

◆積極的な歳入の確保

積極的な歳入の確保の取り組みについては、大阪府域地方税徴収機構への参加により、高額で徴収困難案件の解決に取り組みます。また、債権管理の一元化については、まず、市税と国民健康保険料についてシステムを構築の上、実施します。

◆公共施設の適正配置に向けた基本計画の策定

平成26年度に策定した泉大津市公共施設適正配置基本方針に基づく基本計画の策定作業を開始します。

◆パスポート発給窓口の設置、番号制度へのシステム整備

パスポート発給窓口を平成27年10月から市役所内に設置するとともに、平成28年1月から利用開始される番号制度について、円滑な実施ができるようシステムの整備を行います。

◆市政の情報発信の充実

市政の情報発信については、広報紙の内容の充実のため、モニター制度を導入します。平成26年度に8回実施したタウンミーティングにつきましては、市政への要望やニーズを把握するため、引き続き実施します。



タウンミーティングの様子